

仙台市すこやか子育てプラン 2015 最終案について

1. 中間案パブリックコメントの実施結果

- (1) 意見募集期間 平成 26 年 12 月 19 日 (金) ～平成 27 年 1 月 18 日 (日)
- (2) 提出者数・意見数 ◆提出者数 22 人・団体 (個人：14 人、団体：8 団体)
- ◆意見数 92 件 (うち 17 件は全く同一の意見) ※詳細は資料 2 参照

ご意見の種別		件数※
○計画の基本的視点・基本目標等に関する意見		23 件(16 件)
○個別の掲載事業に関する意見		62 件(52 件)
(内訳)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもの遊びの環境の整備について(13 件) ・児童館の整備等による子どもの居場所や活動の場の充実について(9 件) ・支援を要する子どもへの対応について(9 件) ・母子保健の充実について(7 件) ・教育・保育基盤の整備と保育サービス等の充実について(5 件) ・教育・保育サービスの質の確保・向上について(7 件) ・地域での子育て支援について(8 件) ・その他の事業について(4 件) 	
○その他文言等に関する意見		7 件(7 件)
合 計		92 件(75 件)

※件数の () は、全く同一の意見を除いた案件数

2. パブリックコメント等を踏まえた主な修正点 ※「(PO)」はプラン最終案のページ

(1) 市民からの意見を踏まえた修正

ご意見の内容として、中間案における施策のあり方や一部文言の修正を求める意見のほか、個別の事業に係るご要望や実施状況の確認を求める意見等をいただきました。施策のあり方については、以下の項目を修正することとしたほか、ご指摘いただいた一部文言について可能な限り適正な表現への修正を行いました。

○子どもの「遊び」の重要性について

(意見) 子どもの育ちにとって不可欠な「遊び」の重要性について明確に位置づけるべき。

(対応) 「基本的課題」(P24)、「計画の基本的視点」(P26)、「基本理念と基本目標」(P28)、「施策の展開」(P32) の各説明文に、「子どもの遊び」の視点からの記述を追加。

○中高生の居場所の確保について

(意見) 中高生のための「居場所」という考え方をプランに明記すべき。

(対応) 「施策の展開」(P33)、掲載事業「中高生放課後再発見事業」(P46) の各説明文に、「中高生の居場所づくり」について記述を追加。

(裏面に続く)

(2) 子ども・子育て会議(12/2)での意見を踏まえた修正

本会議における中間案の審議において、施策のあり方や一部文言の修正を求める意見をいただきました。施策のあり方については、以下の項目を修正することとしたほか、ご指摘いただいた一部文言について修正を行いました。

○思春期保健の充実について

(意見) 思春期のうちから、親になる者としての準備が必要であり、思春期保健を充実すべき。

(対応) 掲載事業「思春期保健の推進」(P42)の説明文に、教育委員会と連携した講習の実施等、取組を充実する記載を追加。

(3) 庁内での精査を踏まえた修正

庁内関係各課において、中間案について改めて精査を行い、以下の追加等を行ったほか、個々の掲載事業の説明文、統計値、一部文言等について修正を行いました。

○幼児期の虫歯予防の新規事業として「3歳児カリエスフリー85プロジェクト」を追加(P42)

○国が策定した放課後子ども総合プラン(H26.7)を踏まえ、同プランで定める市町村の取組内容について、掲載事業「放課後子ども総合プラン推進事業」(P45)の説明文に追加